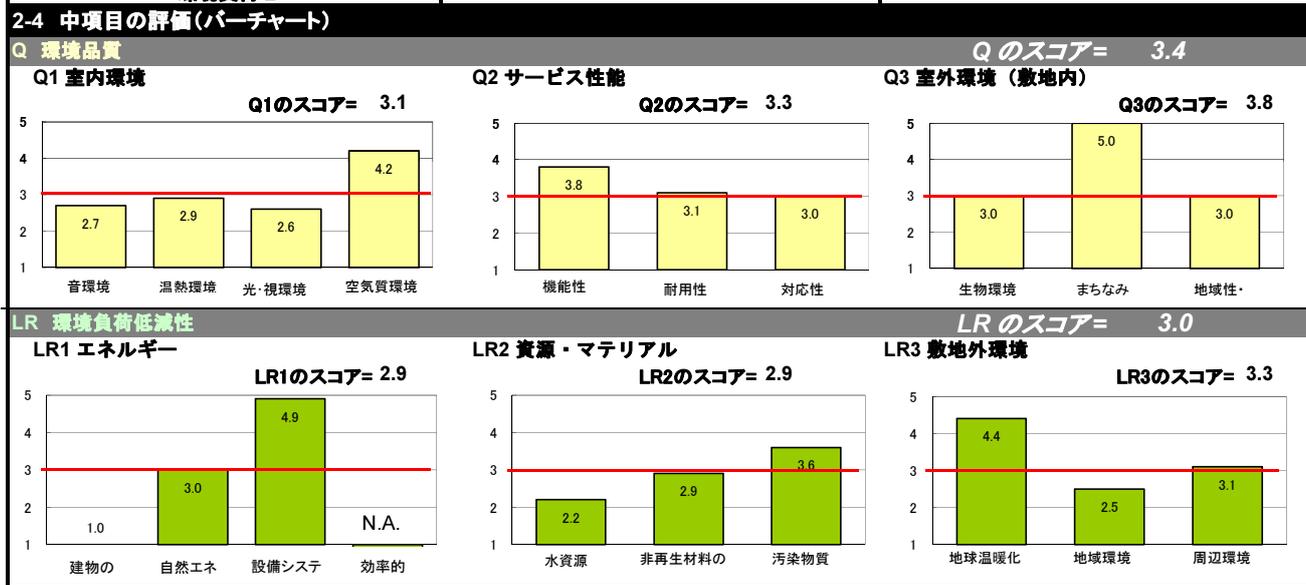
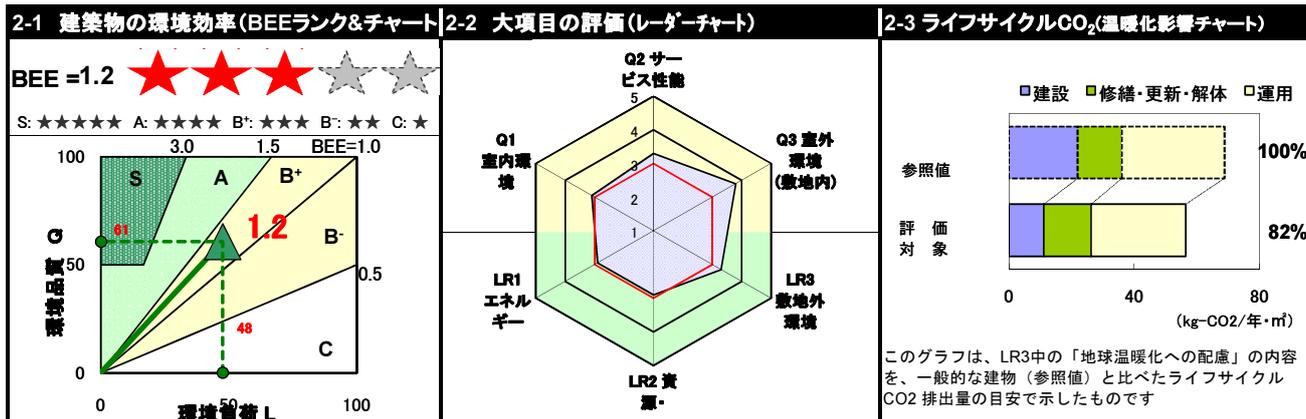


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西京区桂南巽町集合住宅	階数	地上5F
建設地	京都府京都市	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	145 人
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年12月 予定	評価の実施日	2010年12月15日
敷地面積	1,721 m ²	作成者	
建築面積	1,221 m ²	確認日	2012年1月15日
延床面積	4,303 m ²	確認者	

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・意匠的に、京都の西山を意識した勾配屋根とし調和するよう配慮した 	その他 0
Q1 室内環境	<ul style="list-style-type: none"> ・遮音性・断熱性・化学汚染物質に配慮し、快適な室内環境としている 	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具・エレベーター等の電気・設備によるエネルギー消費を抑える配慮を行っている 	Q3 室外環境(敷地内)
	LR2 資源・マテリアル	
		LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される